



LISZT FRIENDS

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会 会報
NO. 5

2009年 3月25日発行

発行元：
特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会

〒500-8879 岐阜市徹明通1丁目9番地
TEL 058-264-1501 FAX 058-262-8011
E-mail: kota0384@topaz.ocn.ne.jp
URL: <http://www.geocities.jp/lisztfriends/>

アンサンブル・ドゥナ～秘めた想いを～ コンサートを終えて



3月3日、雛祭りの日に開かれたコンサート。私にとっては久々の室内楽曲の演奏でした。
ブダペストで学ばれた方との協演、そして「アンサンブル・ドゥナ」という名前。お話をいただいた時からとても楽しみにしていました。完璧に言葉の通じあう中での音楽づくりはとても新鮮で…。でもやはり「音楽に言葉はいらないのだな」と感じた呼吸や感覚、第六感的な物でのやり取りがどこかドナウ川沿いで学んだ者同士のつながりを感じました。そして「魔物の住む…」と、個人的にいつも恐れている本番での緊張感…。ソロとも、オーケストラとも違う独特の雰囲気になんか飲まれながらの滑り出しでしたが、六重奏の終わったあとのなんとも言えない達成感を、とても心地よく感じる事ができ、新しい発見やこれからへの課題、と得るもの大きいコンサートでした。
ご来場いただきました皆様方にも、お楽しみいただけたとしたら、とても嬉しく思います。

また皆様にお会いできる日をとても楽しみにしております！

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会
演奏家会員 田中雅子

☆主催事業一終了報告☆

♪ アンサンブル・ドゥナ～秘めた想いを～

2009年3月3日【火】 7:00pm 開演 電気文化会館 ザ・コンサートホール（名古屋市・伏見）

出演：北山 まり子（ヴァイオリン）、田中 雅子（ヴァイオリン）

篠原 聡子（ヴィオラ）、池村 明子（ヴィオラ）

新井 康之（チェロ）、市古 洋子（チェロ）



名古屋の電気文化会館 ザ・コンサートホールで開催した、主催コンサート「アンサンブル・ドゥナ～秘めた想いを～」が、大好評のうちに、終了いたしました。多数のご来場の皆様ありがとうございました。

今回の主催コンサートは、当会理事で、名古屋フィルハーモニー交響楽団のチェロ奏者・新井康之さんにコーディネーターをお願いし、弦楽奏者6名によるコンサートでした。



プログラム冒頭は、第3回「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」で留学生試験に合格、その後ウィーン国立音楽大学で学ばれ、現在もウィーンにて活躍中で、今回一時帰国されたヴァイオリニストの田中 雅子さんと、新井さんのデュオ、ハルヴォルセン作曲「ハンデルの主題によるパッサカリヤ」。さすがウィーンで演奏活動中だけあって、素晴らしいヴァイオリンの音色でした。

続いては、新井さんのソロ、ソッリマ作曲ラメントツィオ。現代作曲家でチェリストの中東の音楽を彷彿させ、かつミニマル音楽の難曲。これを、新井さんの抜群に冴えたチェロのテクニクで、実に見事に聴かせてくれました。曲が終わったあと、聴衆から「ウォー」の感嘆の声が、かかりました。



前半の最後は、ドホナーニ作曲「弦楽三重奏のためのセレナーデ」。昨年、9年間のハンガリー生活を終え、帰国された、ヴァイオリンの北山 まり子さん、リスト音楽院でヴァイオリンからヴィオラに転向され、現在名古屋フィルハーモニー交響楽団でご活躍中の池村 明子さん、そして、新井さんのチェロのトリオ。ロマンチックで神秘的な世界が繰り広げられました。

後半は、リスト作曲「ハンガリー狂詩曲 第2番」の弦楽四重奏版。有名なピアノ曲なのですが、それを弦楽四重奏で聴けるとは、思いもよりませんでした。ヴァイオリンは、北山さんと田中さん、ヴィオラは池村さん、そしてチェロは、昨年9月に4年間のリスト音楽院での勉強を終えられ、帰国後初のコンサートとなる、市古 洋子さん。ハンガリー狂詩曲の弦楽四重奏も、なかなか聴きごたえがあり、さすがに本場仕込みの息がピッタリ合った名演奏でした。



そして、いよいよメインである、ブラームス作曲「弦楽六重奏曲 第1番」。名古屋フィルハーモニー交響楽団の首席ヴィオラ奏者である、篠原 聡子さんが加わっての、6名による弦楽室内楽の名曲です。めったに聴ける曲ではありません。しかも演奏者6名ともドナウ川流域の国で学ばれた、若手の実力派のアンサンブル。



若き日のブラームスが、その「秘めた想いを」、ピアノ独奏用に編曲し、クララ・シューマンへ彼女の誕生日にプレゼントしたという逸話の残る曲です。ロマン派の音楽で、しかも古典的な様式美を備えたこの曲は、とくに第2楽章のヴィオラの力強くロマンチックな旋律を、素晴らしい技量で聴かせてくれました。6つの弦楽器から、流れるような次々に繰り広げられる美しいハーモニーに、聴衆は酔いしれました。

圧倒的な拍手のなか、新井さんのご挨拶があって、アンコール曲は、ヨハン・シュトラウス作曲「美しき青きドナウ」。皆さんが誰でも知っているこの名曲を、アンサンブル・ドゥナの6名のメンバーが、それぞれの「秘めた想いを」込めて、見事に楽しく聴かせてくれました。

☆2009年度 主催事業一予告☆

♪ リスト音楽院フェスティバル2009

2009年8月6日[木] 7:00pm 開演 真鍋記念館 クララザール(岐阜市本郷町)

出演: 西尾 恵子(ヴァイオリン)、小中 能絵真(ヴィオラ)、佐部利 弦(ピアノ)、桑原 怜子(ピアノ)

恒例の「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」期間中に開催する主催コンサートです。来年度の「リスト音楽院フェスティバル2009」は、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団の元ヴァイオリン奏者で、現在は神戸市室内合奏団の第2ヴァイオリン首席奏者として活躍されている、西尾恵子さん、セントラル愛知交響楽団のヴィオラ奏者として活躍されている、岐阜市在住の小中 能絵真さん、そして岐阜市在住のピアニストで当会・理事の佐部利弦さん、現在ハンガリー・ブダペスト在住でピアニストとして活躍され、この夏に一時帰国される桑原怜子さん、の4名のご出演です。

♪ 古川 展生・大藪 祐歌 デュオリサイタル

2010年1月22日[金] 7:00pm 開演 電気文化会館 ザ・コンサートホール(名古屋市・伏見)

出演: 古川 展生(チェロ)、大藪 祐歌(ピアノ)

当会の理事・副会長で、「おくりびと」のテーマ曲のソロ演奏を担当するなど、人気、実力ともに各方面より注目を集めている、古川展生さんの当会主催コンサート2回目のご出演です。今回は、名古屋(長久手町)出身で、現在沖縄(那覇市)在住のピアニスト・大藪祐歌さんとのデュオリサイタルです。

☆2008年度 派遣コンサート事業

♪ <終了> あいちビジネス専門学校 文化祭

2008年10月25日(木) 13:30~14:00

あいちビジネス専門学校(名古屋市)

出演: 辻 和余(ヴァイオリン)

♪ <終了> 第6回日本医療秘書学会学術大会 特別公演

2009年2月25日(日) 15:30~16:00

中京大学市民文化会館 プルミエホール(名古屋市)

出演: 波多野 有紀(ヴァイオリン) 原田 綾子(ピアノ)

☆2008, 09年度 演奏家会員のコンサート☆

♪ <終了> 松田奈緒美ソプラノ・リサイタル with 大藪祐歌(ピアノ)

2008年8月22日(金) 19時開演 長久手町文化の家 森のホール(愛知県長久手町)

出演: 松田 奈緒美(ソプラノ)、大藪 祐歌(ピアノ)

♪ <終了> 二人でピアノ ~ハンガリーの作曲家達~ <後援コンサート>

2008年9月6日(土) 19時開演 西宮市プレホール(西宮市)

出演: 釈迦郡 洋介(ピアノ)、大前 香菜子(ピアノ)

♪ <終了> ソプラノ&ピアノデュオ 原田 真以子 大藪裕歌

2008年9月9日(火) 12時20分開演 サラマンカホール(岐阜市)

出演: 原田 真以子(ソプラノ)、大藪 祐歌(ピアノ)

♪ <終了> アンサンブル・ドナウ ーブラームス室内楽シリーズⅢー[ランチタイム名曲コンサート vol.113]

2008年9月11日(木) 11時30分開演 宗次ホール(名古屋市)

出演: 北山 まり子(ヴァイオリン)、新井 康之(チェロ)、原田 綾子(ピアノ)

♪ <終了> 唐沢 安岐奈 チェロコンサート

2008年10月11日(土) 18時00分開演 名古屋市守山文化小劇場(名古屋市)

出演: 唐沢 安岐奈(チェロ)、唐沢 洋子(ピアノ)

♪ <終了> NHKなごや芸能音楽祭 (7) 東西対決! 超絶技巧

2008年11月3日(月・祝) 16:45~17:00 NHK名古屋放送センタービル(名古屋市)

出演: 島田 真千子(ヴァイオリン)、大藪 祐歌(ピアノ)

♪ <終了> 原田 綾子 ピアノ・リサイタル

2008年11月22日(土) 19時開演 電気文化会館 ザ・コンサートホール(名古屋市)

出演: 原田 綾子(ピアノ)

♪ <終了> mega lo mania vol.1 "quasi classic" <後援コンサート>

2009年3月15日(日) 17時開演 南港サンセットホール(ATC/ITM棟10F)(大阪市)

出演: 松本麻里子(ヴァイオリン) 廣田俊司(ピアノ) 土井智恵子(作曲)

♪ <終了> 波多野 有紀 ヴァイオリンコンサート

2009年3月18日(水) 14:30~16:00 岐阜グランドホテル レストラン キャッスル(岐阜市)

出演: 波多野 有紀(ヴァイオリン) 原田 綾子(ピアノ)

♪ <終了> メロマントリオ スプリングコンサート~北山まり子とリスト音楽院の仲間達~

2009年3月23日(月) 19時開演 CAFE TANAKA 1F SALON(名古屋市)

出演: 北山 まり子(ヴァイオリン) 新井 康之(チェロ) 原田 綾子(ピアノ)

♪ 近江秀崇 ピアノリサイタル <後援コンサート>

2009年3月29日(日) 18時開演 電気文化会館 ザ・コンサートホール(名古屋市)

出演: 近江 秀崇(ピアノ)

♪ **アダルト・スコッチ チェロリサイタル in Nara** <後援コンサート>

2009年3月29日(日) 15時開演 ムジカ・セゾン(奈良市)

出演: アダルト・スコッチ(チェロ) 岡 ひとみ(ピアノ)

♪ **コルプストロンボーン四重奏団 桑原怜子 ジョイントコンサート**

~ハンガリーからの調べ~ <後援コンサート>

2009年7月26日(日) 14時開演 舞鶴市総合文化会館小ホール(京都府舞鶴市)

出演: 桑原 怜子(ピアノ)、コルプスカルテット(トロンボーンカルテット)、チャバ・ワグナー(バストロンボーン)

♪ **秋山哲也 ピアノリサイタル** <後援コンサート>

2009年8月29日(土) 14:30時開演 カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」(東京・渋谷区)

出演: 秋山 哲也(ピアノ)

2008年度理事会議事録

2008年度第3回理事会

日時: 2008年12月25日(木) 午後7時より午後8時30分まで 場所: 事務局3階

出席者: 矢島会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事、古川副会長(会長に委任)、横森副会長(会長に委任)、佐部利理事(会長に委任) 新井理事(会長に委任) 波多野有紀会員(オブザーバー出席)

協議議題:

- 1) 2009年3月3日開催の主催コンサート「アンサンブル・ドゥーナ〜秘めた想いを〜」の件
太田事務局長より、出来上がったチラシ・チケットが各役員に配布され、今後のチケット販売増進方法と、その手段について検討された。また、当日のスタッフの確保と各役員の役割分担について協議された。
- 2) 2009年2月15日開催の派遣コンサート事業(第6回日本医療秘書学会学術大会・特別公演)の件
浅野理事より、派遣コンサート事業の説明があり、オブザーバー参加の波多野有紀・演奏家会員とで、コンサート実施の詳細について、打ち合わせがされた。
- 3) 2009年度の事業計画、とくに主催コンサート事業計画の件
太田事務局長より、来年度の主催コンサートの企画の概要の提案および説明があり、2009年8月6日に「リスト音楽院フェスティバル2009」を開催、2010年1月22日に「古川展生・大藪祐歌 デュオリサイタル」を開催することが了承された。
(議事録署名者: 太田事務局長、浅野理事)

2008年度第4回理事会

日時: 2009年2月23日(月) 午後7時より午後8時15分まで 場所: 事務局3階

出席者: 矢島会長、横森副会長、太田事務局長、浅野理事、佐部利理事、奥住監事、古川副会長(会長に委任)、新井理事(会長に委任)

協議議題:

- 1) 2009年3月3日開催の主催コンサート「アンサンブル・ドゥーナ〜秘めた想いを〜」の件
太田事務局長より、1週間後にせまった主催コンサートの合わせ練習日程とチケットの販売状況の説明があり、当日の進行表とスケジュールの詳細、および各役員の役割分担について、打ち合わせがされた。
- 2) 2009年度主催事業計画の件
2009年8月6日開催の主催コンサート「リスト音楽院フェスティバル2009」と、2010年1月22日開催の主催コンサート「古川展生・大藪祐歌 デュオリサイタル」の実施計画書と予算案が、太田事務局長から示めされ、了承された。また、今後の準備の日程スケジュールについて話合われた。
- 3) 会員現況、入・退会者および会費徴収状況の件
太田事務局長より、現時点の会員数および新入会者、退会者、および会費の徴収状況についての説明があった。会費未納入会員については、その納入義務について、十分よくご理解いただくよう努めることになった。
- 4) 2009年度、または2010年度事業として、「古川展生と行くハンガリーの旅(仮称)」の件
次年度、または次々年度の事業計画として、「古川展生と行くハンガリーの旅(仮称)」を実施する企画の提案が、太田事務局長よりあり、今後この企画の実現に向けて、副会長の古川展生氏およびそのマネージャーと綿密な打ち合わせをしていくことが、了承された。
- 5) 当会ホームページのリンクに関する旅行者からの要望の件
当会ホームページに掲載するリンクは、当会に関係する団体・個人、および会員のサイトに限るといういままでの原則を守り、商業ベースのサイトは、当会と関係したもののみとすることが決まった。
(議事録署名者: 太田事務局長、浅野理事)



～ 随 想 ～

<リスト音楽院在校生からの便り>

12月のブダペスト

リリー

11月は雪がしばしば降ったり、不安定な天候が続いていましたが、12月に入ってから、数日は青空も見られ、例年よりも暖かく感じられます。ブダペストの街はクリスマスの飾り付けで一気に華やいています。街路樹にはイルミネーションが施され、特にリスト音楽院のそばのアンドラーシ通りをお散歩するとオペラ座から英雄広場へ向かう辺りはとてもロマンチックです。

リスト・フィレンツェ広場やヴェレシュマルティ広場などではクリスマス市が開催されています。出店がたくさん出て、クリスマスの飾りはもちろん、民族衣装やハンガリーのお酒、蜂蜜などのお土産屋さんも所狭しと、並んでいます。見ているだけでも楽しく時間が経ってしまうのですが、寒くて体が冷えてきたら食べ物の出店で熱々のハンガリー料理や、この季節の名物である甘いホットワインをいただくと格別です。

12月6日の土曜日は「聖ミクローシュ」サンタクロースの日でした。こちらではサンタクロースは24日の夜ではなく別の日にお祝いします。この日は親しい人やお世話になった方にプレゼントを渡します。日本のお歳暮のような感じでしょうか。ただお歳暮より堅苦しくなく、お菓子を焼いて持っていったりします。一方、クリスマス本番の24日から2日間は、ゆっくりと家族と過ごします。この期間、学校やお店はクローズされ、ブダペストの街は静まります。これはイブに一番の賑わいを見せる日本と大きく違う点です。

そういえば、もうひとつヨーロッパと日本の違いを挙げるとすると、年越しの様子です。日本は大晦日を家族と過ごし年越しそばを食べ、どちらかというと厳かな気持ちで新年を向かえ三が日は御節を食べながらのんびりするのが常ですが、ブダペストの12月31日といえば、街中はカーニバルのような状況になります。爆竹や花火の音が響き渡り、仮装した人がいたりして異様な盛り上がりを見せます。

でもカウントダウンをして年を越すと、意外にも1月1日の朝は、前夜の盛り上がりは嘘のよう。街はきれいに掃除され、日常生活に戻ります。クリスマスにゆっくり休暇を楽しんだ分、「寝正月」はなく、新年はあっさりとしたものです。

このような年末年始を過ごすと、日本の落ち着いた年越しとお雑煮の味が恋しくなったりしますが、これはこれでヨーロッパならではの過ごし方を楽しんでいます。

一度こちらの年越しを体験されてはいかがでしょうか。

